



# 2022年3月期 決算説明会資料

---

株式会社 **キョウデン**  
証券コード6881

2022年6月16日

# 2022年3月期 (連結)

【金額単位：百万円】

売上高：電子事業 国内／海外基板及びEMS事業において需要拡大  
フル稼働による生産により**過去最高売上**

工業材料 グラスファイバー原料及び窯業原料が堅調

営業利益：主に電子事業において高付加価値品へのシフトが進み前年比115.4%増  
**電子事業過去最高益**となる

経常利益：EMS狩野川工場に関する新規産業立地事業費等の補助金収入有

	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
売上高	47,016	57,358	10,342	22.0%
営業利益	2,366	5,096	2,730	115.4%
EBITDA (償却前営業損益)	4,360	7,259	2,899	66.5%
経常利益	2,504	5,109	2,605	104.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,631	3,744	1,113	42.3%

# 2022年3月期 期初予想／実績

【金額単位：百万円】

	期初予想 (2021.5.14)	業績修正 (2021.10.13)	業績修正 (2022.2.7)	実績
売上高	50,600	54,500	56,600	57,358
営業利益	3,000	4,100	5,000	5,096
EBITDA (償却前営業損益)	5,100	6,452	7,352	7,259
経常利益	2,900	4,000	4,900	5,109
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,900	2,800	3,400	3,744

# セグメント別 売上高・営業利益

【金額単位：百万円】

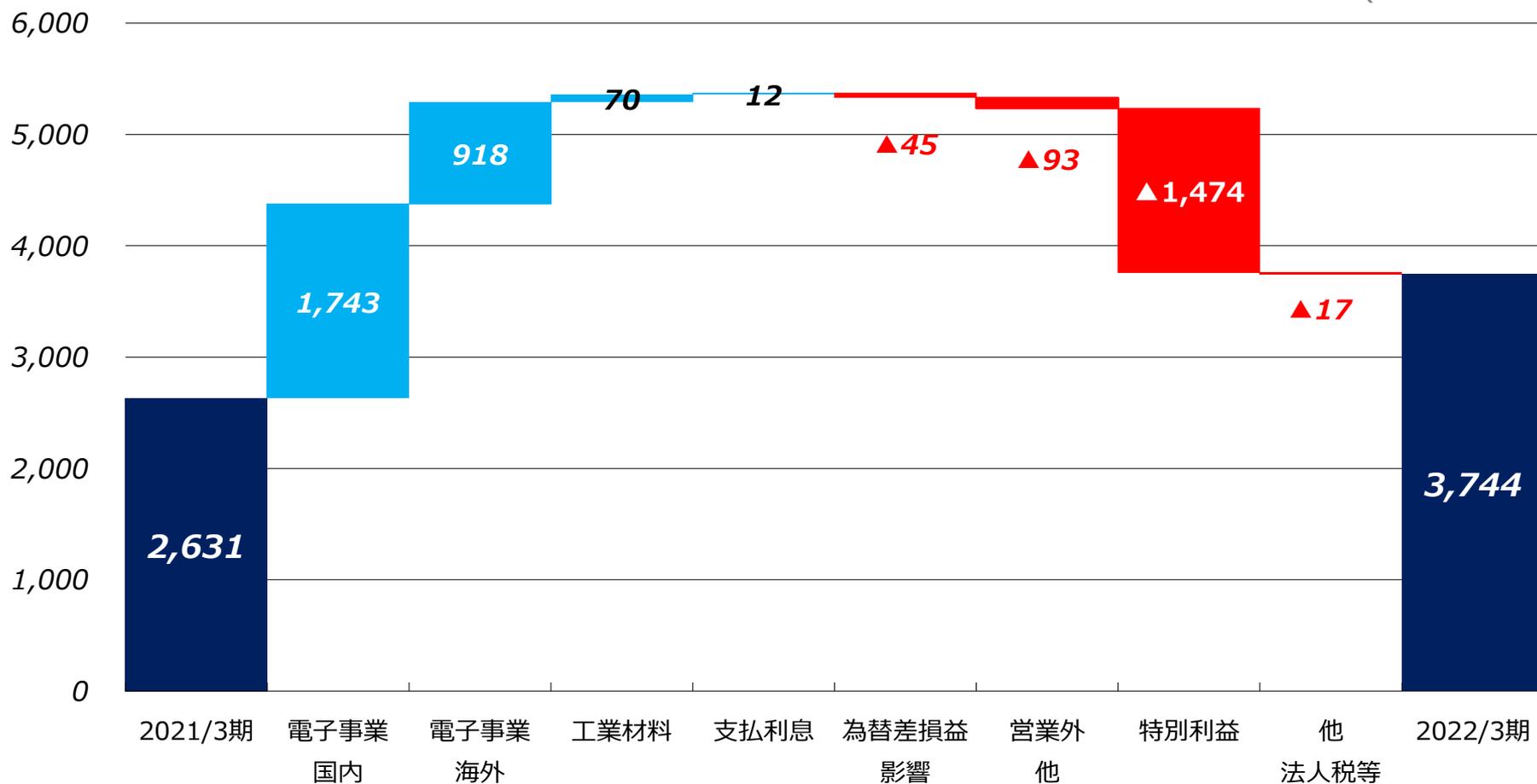
【売上高】	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
電子事業	36,263	45,656	9,393	25.9%
工業材料事業	10,753	11,701	948	8.8%
合 計	47,016	57,358	10,342	22.0%

【営業利益】	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
電子事業	1,547	4,207	2,660	172.0%
工業材料事業	819	889	70	8.5%
合 計	2,366	5,096	2,730	115.4%

# 連結当期純利益 前期比増減要因

国内／海外電子事業において27億円の営業増益(前年同期比172%の伸長)  
親会社株主に帰属する当期純利益は11億円の増益

(単位：百万円)



アイデア      カタチ  
**可能性を製品に**  
**Total Solution Provider**

KYODEN  
GROUP

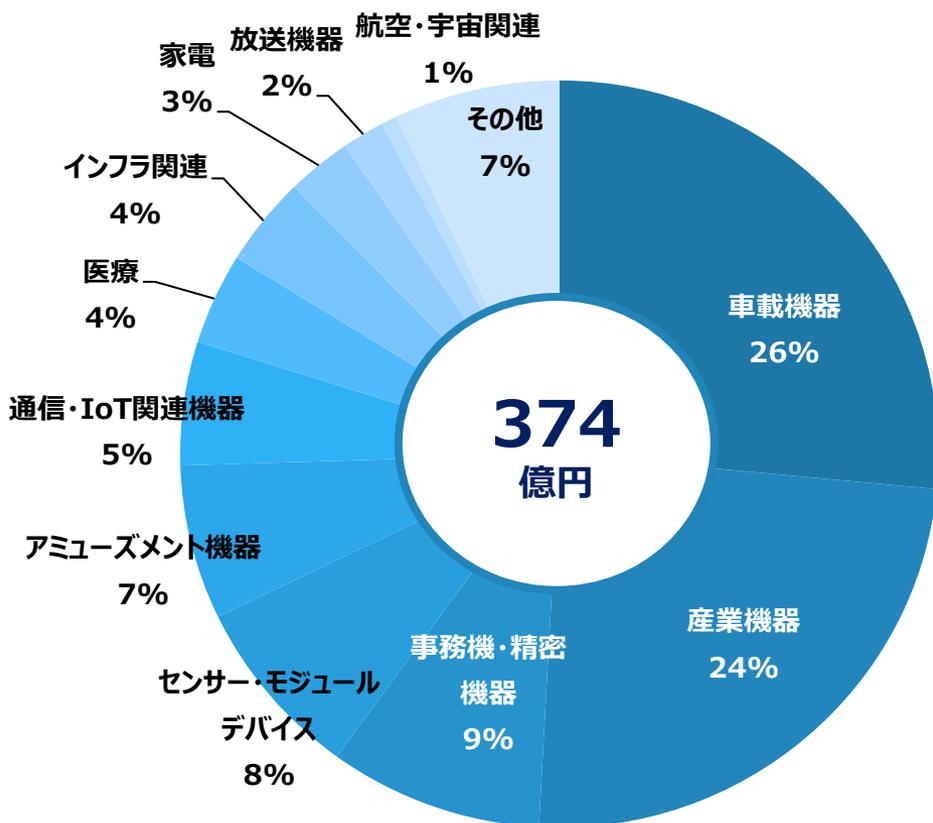


**電子事業概要**  
2022年3月期

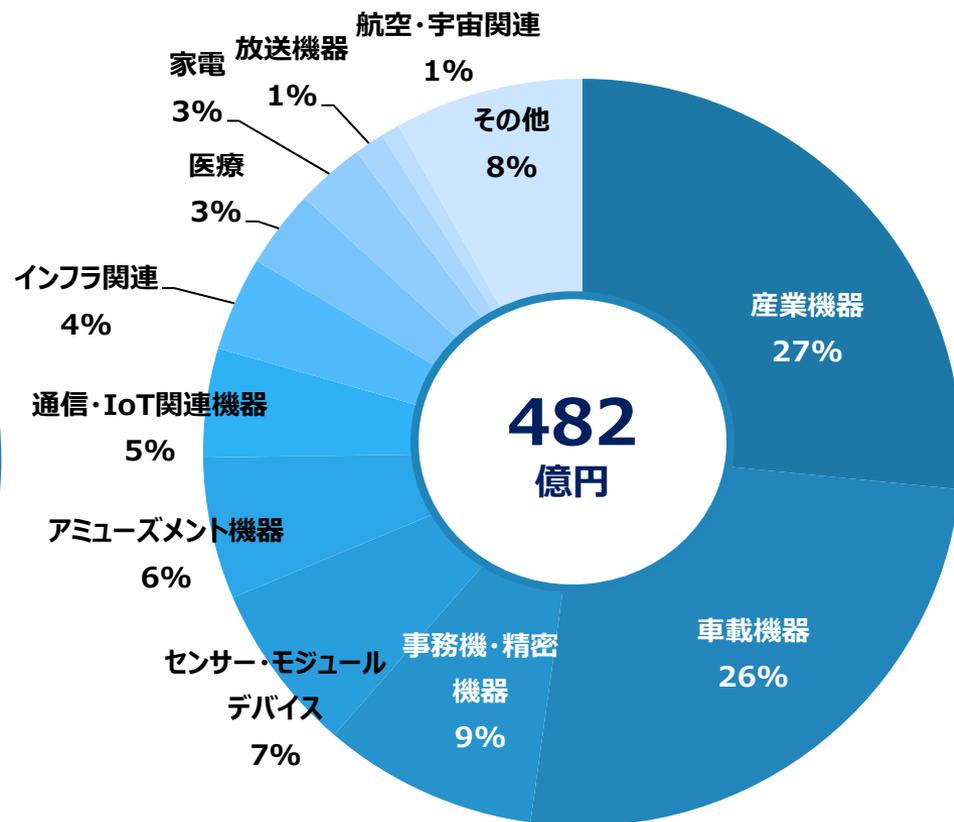
---

# 電子事業アプリケーション別売上構成 1

■ 2021.3月期



■ 2022.3月期



※売上金額：連結相殺前

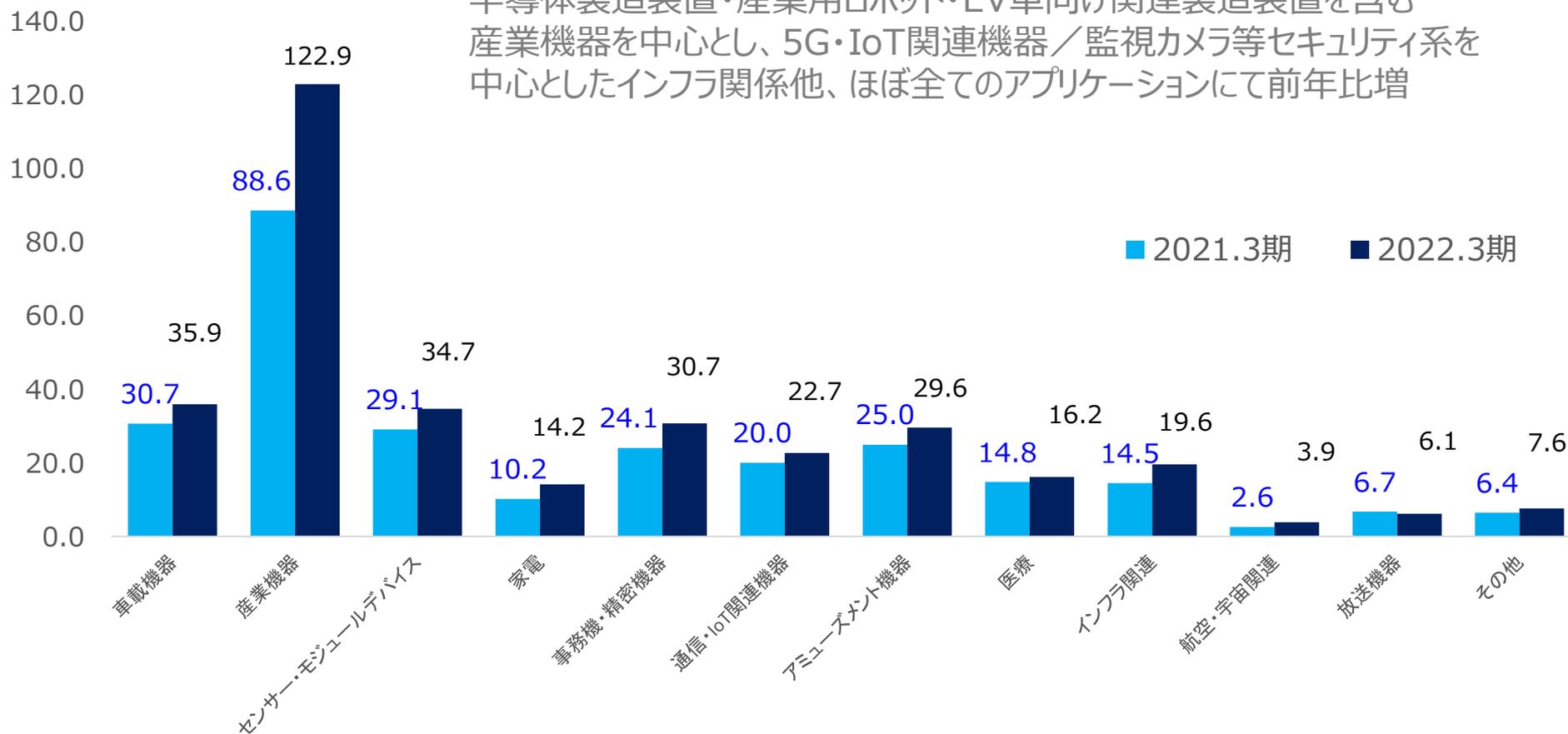
# 電子事業アプリケーション別売上構成 2 国内電子

※売上金額：連結相殺前

## 設計／基板／実装

半導体製造装置・産業用ロボット・EV車向け関連製造装置を含む産業機器を中心とし、5G・IoT関連機器／監視カメラ等セキュリティ系を中心としたインフラ関係他、ほぼ全てのアプリケーションにて前年比増

【金額単位：億円】



# 電子事業アプリケーション別売上構成 3 海外電子

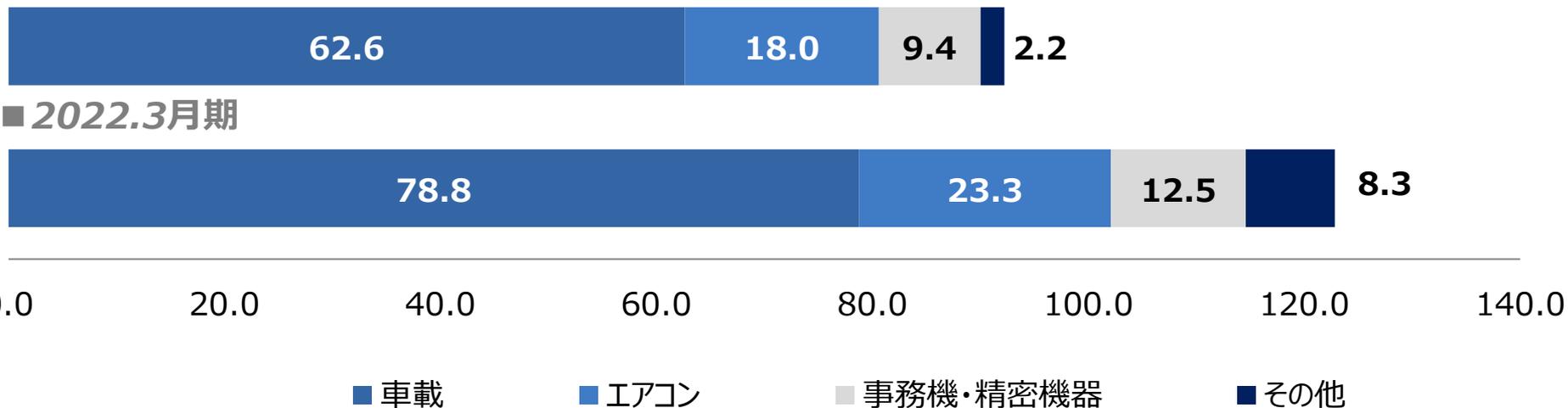
※売上金額：連結相殺前

## 海外電子 <KYODEN THAILAND>

車載マーケットの一定回復と新モデルの立ち上げが重なり、大幅な伸長  
EV化／コネクテッド化に伴い、今後も需要拡大が見込まれており、生産体制の拡大が急務

■ 2021.3月期

【金額単位：億円】



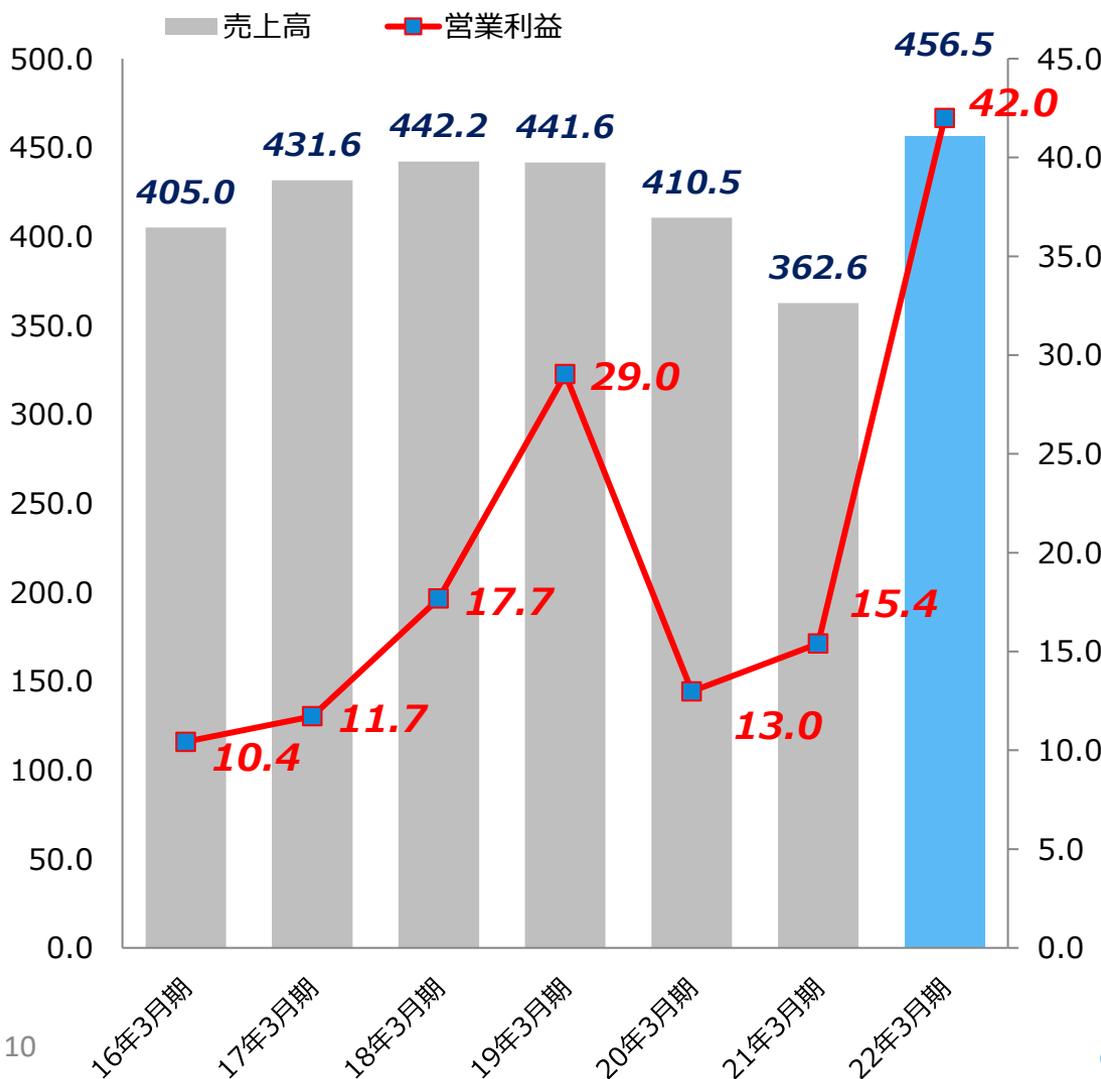
# 電子事業 売上高／営業利益推移

【金額単位：億円】

(売上高)

(営業利益)

## 2022.3 主な取り組み



### 営業

- ・半導体起因による長納期発注対応
- ・試作開発品／転注品の積極的な取り込み

### 製造

- ・投資設備の納期管理  
(半導体不足起因による)
- ・作業板サイズ大判化／統一化
- ・新技術製品歩留まり向上

### 技術開発

- ・高速厚銅めっき製品化
- ・6G対応基板技術要件検証

### 購買

- ・先行手配による材料確保
- ・営業と共同した代替材料マルチ認定推進

### EMS

- ・狩野川EMS工場 本格稼働
- ・メンテナンス事業立ち上げ

## 電子事業 2023.3期 通期の主な取り組み

### ✓ 中期経営計画〈設備投資〉 追加と前倒し

**投資**総額 137億円

償却 40億円

**EBITDA 87億円**

### ✓ 体制強化 〈営業力／開発力／即時製造体制〉

**増員**計画

営業 +25名 設計／Sim +10名 CAM +10名

### ✓ EMS

狩野川EMS 第1期増設工場 11月**稼働**開始

**ロボットセンター**立上げ

### ✓ タイ

2022年8月 第4工場**建設**開始 ※2023年12月稼働を計画

### □ 懸念材料

- ・円安・原油高騰による原材料／副資材／電力費の更なる値上圧力
- ・半導体不足継続に伴う、客先生産調整／在庫調整
- ・半導体不足を起因とした設備投資計画の遅延による生産増強への影響

アイデア      カタチ  
**可能性を製品に**  
**Total Solution Provider**

KYODEN  
GROUP



## 工業材料事業概要

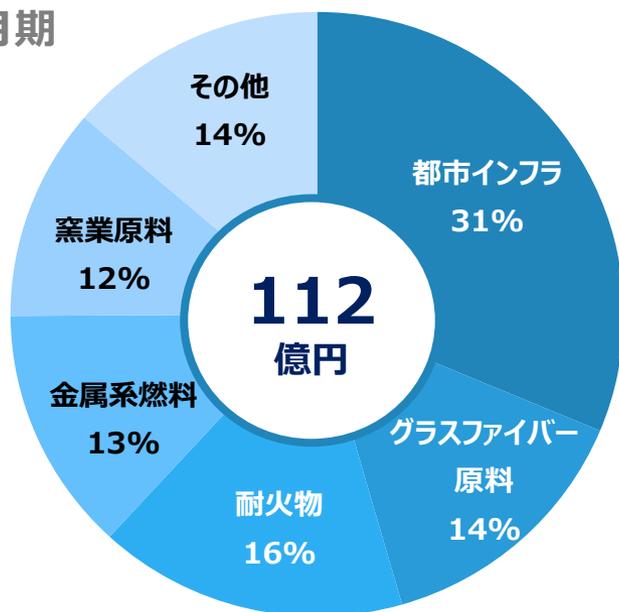
2022年3月期

---

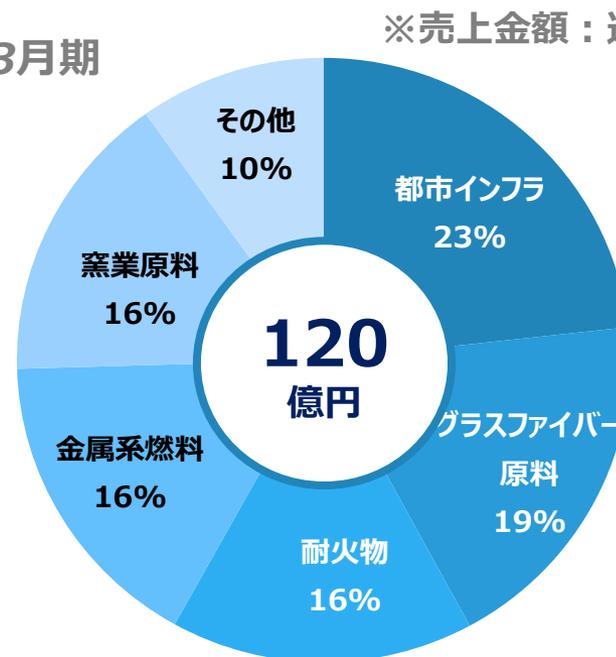
# 工業材料事業 セグメント別売上構成

都市インフラは工事案件の端境期に当たり前年比減収  
 グラスファイバー原料／耐火物／窯業原料／金属系原料の仕入販売は増収

■ 2021.3月期

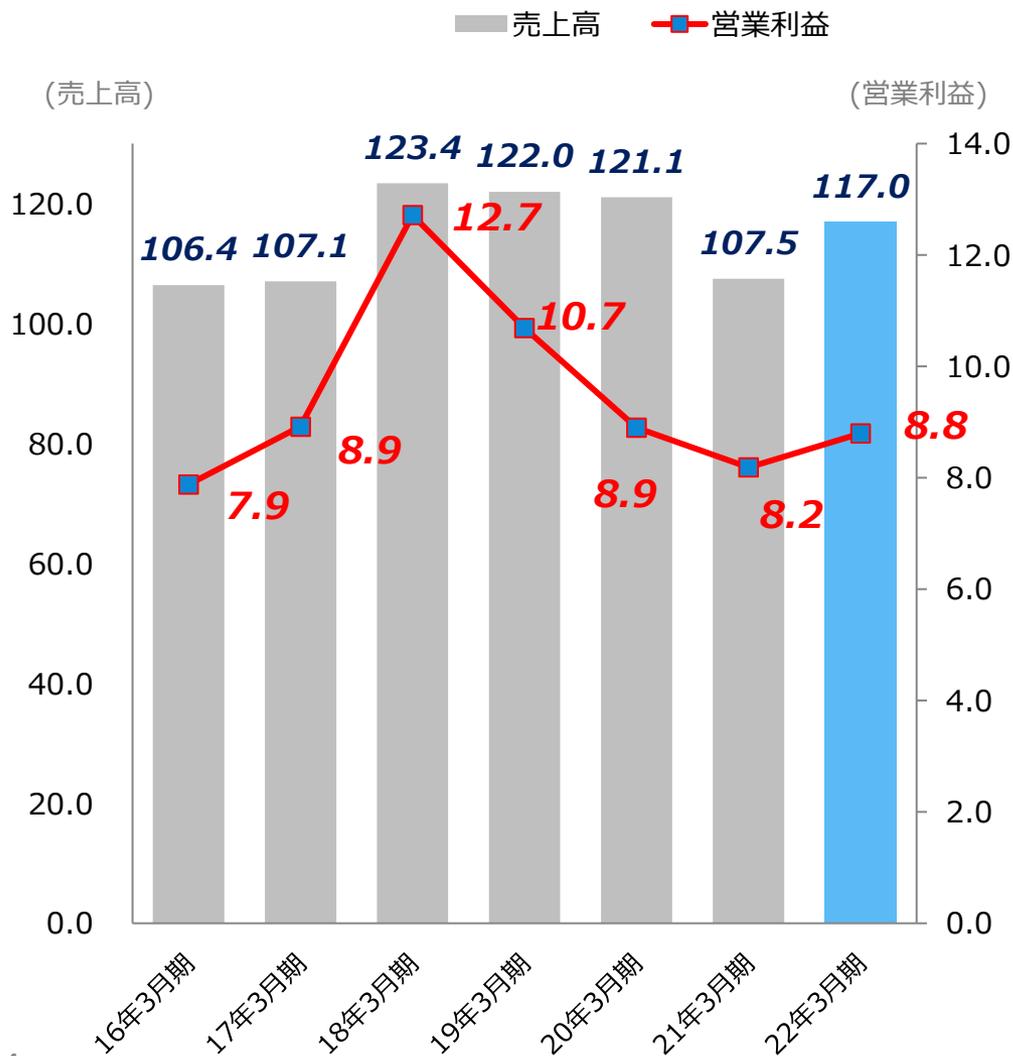


■ 2022.3月期



# 工業材料事業 売上高／営業利益推移

【金額単位：億円】



## 2022.3 主な取り組み

- 各分野とも市況が回復してきたことを受け、既存・新規とも積極的な営業活動を展開
- 新商品拡販に伴う設備投資を実施  
GF原料 混合ライン新設
- 輸入原材料や物流費上昇に対応したコストダウン及び価格改定

## 2023.3 通期の主な取り組み

- 堅調且つ収益性の高い案件への経営資源の集中
- 地政学的リスクや世界的な空コンテナの偏在による物流遅延のリスク対策として輸入原材料の前倒し確保
- 輸入原材料や燃料費上昇に対応したコスト管理強化による収益確保

# 連結キャッシュフロー

## 設備投資、減価償却費、研究開発費



【金額単位：百万円】

	2021年3月期	2022年3月期	増減額
営業C F	3,042	3,396	354
投資C F	▲512	▲3,955	▲3,443
財務C F	988	▲1,690	▲2,678
現金及び 現金同等物の残高	8,680	6,578	▲2,102

	2021年3月期	2022年3月期	2023年度3月期 (予想)
設備投資	2,794	4,430	14,000
減価償却費	1,993	2,163	4,200
研究開発費	318	350	400

# 連結貸借対照表

【金額単位：百万円】

2022年3月期

**資産合計 53,412**

流動資産	流動負債
35,738	22,627
・売上債権：18,177 ・棚卸資産：10,379 ・その他：7,181	固定負債
	6,806
固定資産	純資産
17,673	23,978

## 主な増減要因

- 流動資産（+35億円）  
 売上債権（+23億円）売上増加  
 棚卸資産（+30億円）売上増加／在庫確保
- 固定資産（+21億円）  
 設備増強
- 流動負債（+52億円）  
 買入債務（+31億円）仕入増加  
 短期有利子負債（+16億円）長期からの振り替え
- 固定負債（▲29億円）  
 長期有利子負債（+28億円）短期への振り替わり  
  
 有利子負債合計 122億円（▲12億円）  
 有利子負債依存度 22.8%
- 純資産（+32億円）  
 株主資本（+32億円）利益の積み上がり  
 自己資本比率 44.7%

アイデア      カタチ  
**可能性を製品に**  
**Total Solution Provider**

KYODEN  
GROUP



**業績予想**  
2023年3月期

---

# 2023年3月期 業績予想 (連結)

【金額単位：百万円】

	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	対前年比 増減額
<b>売上高</b>	<b>57,358</b>	<b>65,000</b>	<b>7,642</b>
電子事業	45,656	52,180	6,524
工業材料事業	11,701	12,820	1,119
<b>営業利益</b>	<b>5,096</b>	<b>5,800</b>	<b>704</b>
電子事業	4,207	4,730	523
工業材料事業	889	1,070	181
<b>EBITDA(償却前営業損益)</b>	<b>7,259</b>	<b>10,000</b>	<b>2,741</b>
<b>経常利益</b>	<b>5,109</b>	<b>5,700</b>	<b>591</b>
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,744	4,100	356
年間配当金(円/株)	¥17	¥20	¥3
<b>1株当たり当期純利益</b>	<b>75.37</b>	<b>82.52</b>	<b>7.15</b>

■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比で異なる可能性があることにご留意ください。

■ご利用に関しては、ご自身の判断にてお願い致します。

本資料に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いませんので  
ご承知おきください。

本資料に関するご照会先

株式会社 キョウデン 総合企画室

TEL : 03-5789-2273